

詰碁解答 (問題は15頁)

(正解)

黒1のマガリがしゃれた手筋。黒3のオサエに白aとつぐことは出来ません。

(失敗)

黒1は“2の一に妙手あり”の筋ですが、この場合は白6まで三目ナカデの黒死となります。

詰将棋解答 (問題は15頁)

(正解)

▲2六桂△同金▲1五飛△2三玉▲1二飛成△3四玉▲1四竜△4三玉▲4二角成までの九手詰め。

(解説)

まず▲2六桂で飛の打ち場を作るのが手筋。続いて▲1五飛から▲1二飛成と飛で追いかけるのが本題の主眼。△1二同玉は早詰みなので、△3四玉と逃げますが、そこでさらに▲1四竜と飛を活躍させとどめを刺します。

一般社団法人
全日本建設技術協会
令和2年度理事・監事等構成

- 会 長 大石 久和
- 副 会 長 後藤 敏行
小川 富由
小原 恒平
神山 守
- 理 事 西植 博
安田 吾郎
藤井 元生
高吉 晋吾
國兼 崇史
村館 一明
北田 健夫
細島 讓
牧野 裕之
坂井 徹
豊田 正博
西出 俊亮
有路 稔
加藤 嘉朗
川添 正寿
野田 主馬
- 専務理事 泊 宏
- 常務理事 西成 秀幸
- 監 事 加藤 利弘
花井 徹夫

編集後記

コロナ禍において、DXという言葉が一気に知名度を上げ、インフラの世界においても、DXを進めるべく様々な施策が動きはじめました。7月29日には、国土交通省インフラ分野のDX推進本部が設置されましたが、そこではインフラDXの目的をデータとデジタル技術を活用したインフラサービスの変革に加え、行政をはじめ、インフラにかかわる人々の働き方を変革することによって、インフラへの国民理解を促進し、安全・安心で豊かな生活を実現することとされています。

さて、今月号の特集は、インフラの魅力が伝わる広報です。

冒頭インタビュー「広報の勘所」に掲載されているワークスタイル改革と広報業務の関係についての話に心を打たれました。ワークスタイル改革が単に時間短縮を求めてしまうと、現状片手間でしか実施していない広報業務がまずは切られてしまいます。しかし、本来ワークスタイル改革の目的は、パフォーマンスと、モチベーションの向上の2つであり、そのためには、働きやすさと働きがい両面からのアプローチが必要となります。広報は働きがいのために、極めて効果的であることをどう認識しているのかという問いかけは、ずしんと心に響きました。

本特集が、土木広報の在り方を改めて考える機会となり、インフラにかかわる多くの誇り高い人々の働きがいの実感につながる広報が展開されることを期待します。

(副委員長 野坂 周子)

月刊「建設」編集委員

委 員 長	杉中 洋一	委 員	福田 隼登	委 員	川本 祐大
			増田 達		藤木 睦雄
副委員長	野坂 周子		幕内 加南子		秋山 秀樹
	永野 正千		小澤 悠		上小林 達弥
	古堅 宏和		板倉 舞		村田 雄輝
	大坪 祐紀		林 昌宏		清永 丈太
	米村 享紘		道谷 健太郎		竹内 茂樹
	三宅 雅樹		上野 巧		桑嶋 健
	伊藤 直樹		荒木 洋平		三輪 晴文

(令和2年9月1日現在)

広告掲載に関するお問合せ先
一般社団法人 全日本建設技術協会 事業課 機関誌編集担当
TEL 03 (3585) 4546・FAX 03 (3586) 6640 E-mail : kensetsu@zenken.com

※本誌の内容の全部または一部について、法律で認められた場合を除き、無断で転載・複写等することを禁じます。

第64巻 第9号

発行 一般社団法人 全日本建設技術協会

〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 キーストーン赤坂ビル7階

TEL : 03 (3585) 4546 FAX : 03 (3586) 6640

URL : <http://www.zenken.com/>

印刷 大盛印刷株式会社 TEL : 03 (3971) 1246

(発行数60,600部)